

北九州市立菊陵中学校
学校だより
 8号
 校長 上 赤 義 人

学校教育目標
 生徒一人一人の個性の伸長を図り、
**徳・知・体の調和のとれた、
 感謝の心をもつ自主した生徒の育成**

前期から後期へ

本年度は、新型コロナウイルス感染防止対応により、3学期制から2学期制(前期・後期)になっています。10月16日(金)に前期の終了式、10月19日(月)に後期の始業式を行う予定です。

前期を振り返ると、コロナ対応に追われる中、授業や学校行事、部活動がスタートしました。例年とは異なり、生徒・教職員そして保護者・地域の皆様にも様々な負担をおかけしたと思います。そんな中でも、生徒たちは、しっかりと学習等に取組むことができています。これも、保護者・地域の皆様のお陰です。ありがとうございます。

後期も感染防止の取組は続きますが、前期以上に様々な行事等が予定されており、その中で生徒たちは、大きく成長してくれることと信じています。後期も、前期同様に保護者・地域の皆様のご理解とご協力をお願いします。



道徳教育の推進に向けて

小中学校では、「道徳の時間」が「道徳科」として教科化され、昨年度から道徳の教科書を使用すること・道徳の評価をすることが実施されています。

本校においては、学校教育目標を「徳・知・体」としています。「徳」を最初に示しているのは、「徳」を基盤とした上に「知」「体」の育成を進めているからです。その「徳」の具体的な取組のひとつが道徳の時間の充実です。

公開授業やローテーション授業(すべての先生が学年の全クラスでひとつのキーワードで授業する<下記一覧>)を行い、道徳授業力を高めています。また、各教科や行事とのかかわりを大切にして道徳授業づくりをすすめています。

ただ、子どもたちの道徳性の育成は学校だけでは不十分です。保護者や地域の皆様の子どもたちへの声掛けが欠かせません。よろしくお願いします。

【各学年の道徳ローテーション授業一覧】

	キーワード	題材等	授業者
1年	公正、公平	公平と不公平	
	勤労	私は清掃のプロになる	
	生命の尊さ	あなたはすごい力で生まれてきた	
	向上心、個性の伸長	トマトとメロン	
2年	思いやり、感謝	高齢者の人権から	
	真理の探究、創造	理想を求めて海外で生きる	
	集団生活の充実	ハイタッチがくれたもの	
	生命の尊さ	体験ナースを通して	
3年	公正、公平	リスペクト アザース	
	国際理解、国際貢献	海と空-樫野の人々-	
	国際理解、国際貢献	本とペンで世界を変えよう	
	よりよく生きる喜び	風に立つライオン	
4・5組	相互理解、寛容	思いを伝えることの難しさ	
	公正、公平	外国人の人権について考えよう	
	生命の尊さ	臓器ドナー	
4・5組	相互理解	相手のことを大切にしよう	

※保護者の皆様には、本だよりと同時に教育委員会から配布された道徳教育パンフレットを配布します。是非、ご一読ください。